




第10回 三多摩ジュニアユース フレッシュカップ総評

【試合名】 1・2位トーナメント 準々決勝		2008/1/13 日 曜日			グラウンド名 別所中学校	
 スクデットSSC	1	1 (前半)	0	1	FC別所	
		0 (後半)	1			
1 1 1 1 0 0 1		5	PK 4	1 0 1 1	0 1 0	
得点者(得点数 関 秀太 1)		得点				
前半は9人ではあっても非常にうまくパスが回っていたし、プレスもしっかりかけられていた。特に悠大のインターセプトやボールが入った後のディフェンスは素晴らしく、相手を完全に封じ込めていた。フィードも正確に出ていた。ただ、迷いながら不用意なドリブルをするシーンもあったのは気をつけたい。後半は疲れから、絞りが甘くなり、押し込まれていたが、相手のゴール前での判断ミスに助けられなんとか同点でしのいだ。そして、PKをものに出来、準決勝に進出できたのは大きな自信になったと思う。						

【試合名】 Bブロック 最終試合		2008/1/13 日 曜日			グラウンド名 別所中学校	
 スクデットSFC	0	0 (前半)	3	4	シュトルツ	
		0 (後半)	1			
得点者(得点数)		得点				
リーグ戦ではなんとかしのいで勝ったシュトルツだったけど、今回は集中が低く失点を重ねてしまった。相手の力が上でも、マイボールに出来る時間は必ずあるが、そこでのミスがチームを苦しめていた。取ってもすぐミス取ってもまたミス。これではディフェンスをするためにパスを回してるようなもので、とてもくるしい試合展開だった。マイボールの時間を増やすことで、相手の攻撃時間を減らしリズムを作らせないことが得点を挙げるチャンスに結びつくこともある。大切に試合をしていきたい。						

【試合名】 3・4位トーナメント 1回戦		2008/1/14 月 曜日			グラウンド名 文化大	
 スクデットSFC	1	1 (前半)	1	1	レナトフベニール	
		0 (後半)	0			
0 1 1 1 0 1		4	PK 5	1 0 1 1	0 1 1	
得点者(得点数)		得点				
流れは非常に良くなってきたと思う。ただ細かいミスが多くそれが失点につながる可能性を含んでいることを理解して欲しい。樹が取られたPKも体の当て方をミスったために起きた。タカはバックパスをゴールマウスをはずすことを覚えなきゃいけない。ユウは攻守の切り替えを早くすることを心がけてほしい。タムシュンはもうワンテンポ玉離れを早くしたいね。そういったちょっとしたことが流れを生んだり逆に断ち切ったりしてしまうから、全てのプレイを高い集中力で行って欲しい。						

【試合名】 1・2位トーナメント 準決勝		2008/2/2 土 曜日			グラウンド名 調布3中	
 スクデットSSC	0	0 (前半)	1	4	コンフィアールU14	
		0 (後半)	3			
得点者(得点数)		得点				
前半は1失点に押さえ、1枚足りない人数でもなんとか闘えるかも?と思ったが後半は厳しい試合展開になった。個人技に長けてる選手に振り回されてプレスのかけどころがしっかり出来なかった。枚数が足りないからどうしても少しずつ遅れてしまうのはしょうがないことだった。結局4失点での敗退。決勝に駒を進められたら良かったのだが残念だった。						

【試合名】 1・2位トーナメント 3位決定戦		2008/3/15 土 曜日			グラウンド名 グリーン広場	
 スクデットSSC	2	1 (前半)	0	2	シュトルツU13	
		1 (後半)	2			
1 0 0 1 0 1 1		4	PK 3	0 1 1 0	1 0 0	
得点者(得点数 森勝哉(PK) 永山哲太)		得点				
非常にパス回しのうまいチームで、6:4くらいで回されていたが、決定的な場面はほぼ作られたはいなかった。しかし、スクデットはボールを回すタイミングが少し遅いと感じた。迷って出してるように見えた。迷いながらも出そうとしてるから、相手には「ここに来るのかな?」と思わせてしまうからプレスがきつくなっていた。いつも言うけど、「悩む時間を短くして」いくことが相手のプレスをかけにくくすることにつながるから、改めて修正して欲しい。ディフェンス時の連携の判断も向上したいね。今自分が行くべきか、行かざるべきか。または味方に行かせるのが留まらせるのかの判断も気になった。特にシュトルツはテンポ良く回してくるチームだから、一瞬の遅れでどんどんボールを回されてしまう。そこに遅れていくとまたさらにはずされて、どんどん穴が空いていく。うちがやりたいサッカーをシュトルツはやって見せた。見習うべきチームだった。結局PKをものに3位という結果を残せたことは非常に良かったと思う。内容が伴わない結果であればあまり喜びもないけど、苦しい試合を戦い抜いての結果は素晴らしいものだと思う。						